

2017年7月18日（火）



# 第57期（2018年3月期） 第1四半期決算説明会

（2017年4月1日～2017年6月30日）

代表取締役社長	最高経営責任者（CEO）	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

**HOGY MEDICAL Co., Ltd.**

## 将来予測に関する注意事項

この資料に記載されている当社の現在の計画、見通し、戦略は、将来の業績に関する見通しです。これらの記述は、現時点で入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。従って、これら業績見通しに全面的に依拠することはお控え願います。様々な重要な要素により、実際の業績はこれら業績見通しと異なる可能性があります。

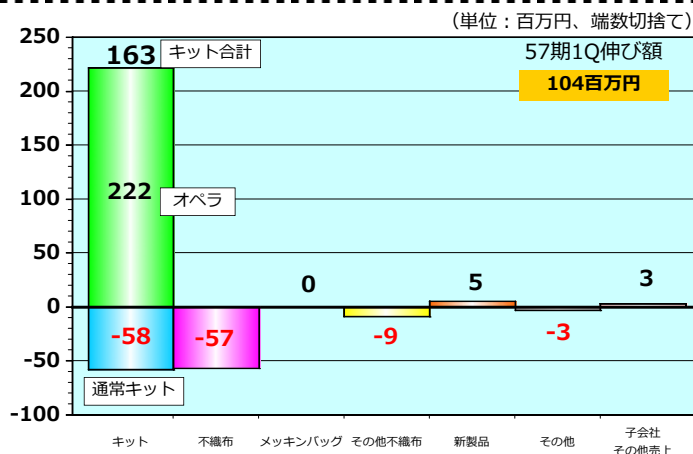
本資料に含まれる業績については、監査法人による会計監査を受けておりません。

## 業績の概要

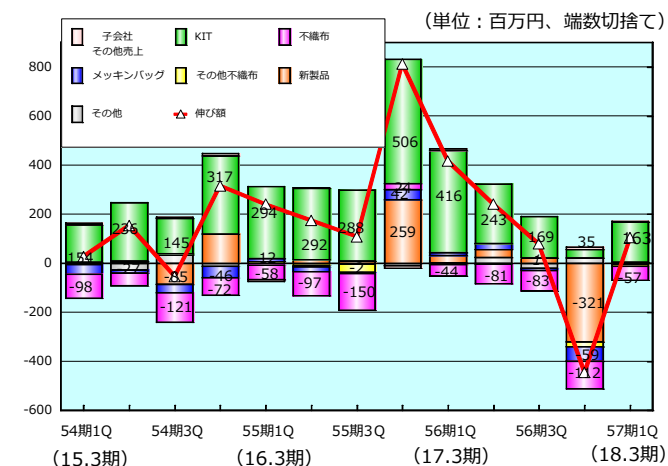
第57期（2018年3月期）第1四半期損益計算書

単位：百万円 切捨て	17.3 56期1Q実績		18.3 57期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	9,055		9,159		104	101.2%
営業利益	2,083	23.0%	1,514	16.5%	△569	72.7%
経常利益	2,065	22.8%	1,505	16.4%	△560	72.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,428	15.8%	2,606	28.5%	1,178	182.5%
E P S	90.84円		166.55円			

第57期（2018年3月期）第1四半期  
主な製品の売上高伸び額



第57期（2018年3月期）  
四半期別売上高伸び額の内訳



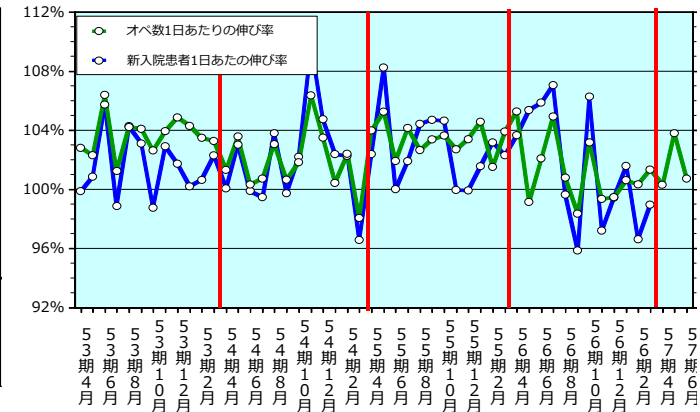
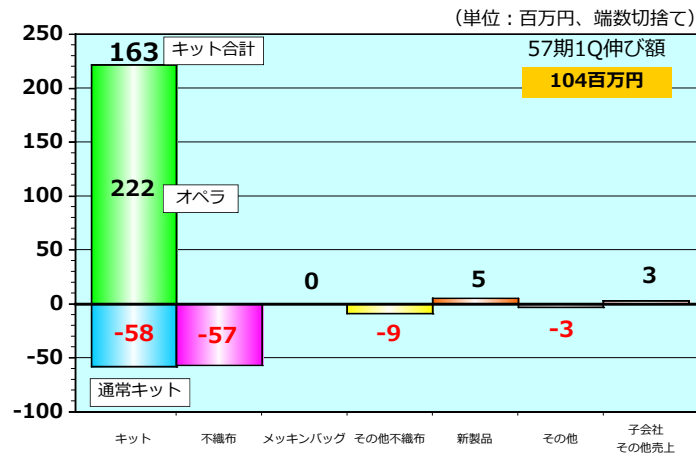
第57期（2018年3月期）第1四半期損益計算書

第57期（2018年3月期）第1四半期  
主な製品の売上高伸び額

オペラマスター病院 手術件数の伸び率と  
新入院患者の伸び率/日



単位：百万円 切捨て	17.3 56期1Q実績		18.3 57期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	9,055		9,159		104	101.2%
営業利益	2,083	23.0%	1,514	16.5%	△569	72.7%
経常利益	2,065	22.8%	1,505	16.4%	△560	72.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,428	15.8%	2,606	28.5%	1,178	182.5%
E P S	90.84円		166.55円			



## 第57期（2018年3月期）第1四半期損益計算書

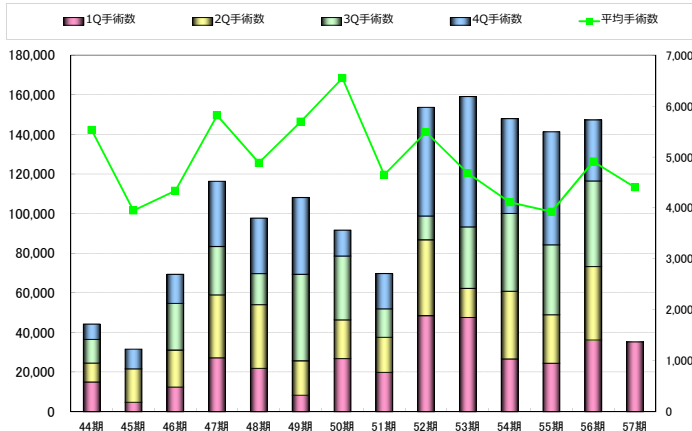
## オペラマスター契約病院の手術件数推移

## 第57期（2018年3月期）第1四半期ポイント



単位：百万円 切捨て	17.3 56期1Q実績		18.3 57期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	9,055		9,159		104	101.2%
営業利益	2,083	23.0%	1,514	16.5%	△569	72.7%
経常利益	2,065	22.8%	1,505	16.4%	△560	72.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,428	15.8%	2,606	28.5%	1,178	182.5%
E P S	90.84円		166.55円			

(単位：手術件数)

■ **6月より新工場稼働開始**■ **プレミアム・プリスターキットの販売は188百万円**

■ オペラマスターは新規契約数が8施設、解約が5施設

■ オペラマスター契約病院の立上げ遅れ

■ 新工場の償却費用を受け原価が上昇

■ 保有有価証券の一部売却による特別利益が発生

# 第57期（2018年3月期）経営計画

## 第57期（2018年3月期）損益計算書

## 今後の施策



単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		38,540		1,680	104.6%
営業利益	7,443	20.2%	5,300	13.8%	△2,143	71.2%
経常利益	7,403	20.1%	5,410	14.0%	△1,993	73.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,160	13.4%	△626	89.2%
E P S	369.06円		329.64円			

## 「増収、減益計画」

## ■ 営業力を集中投下

● プレミアムキットの拡販（オペラ立上げ施設含む）

- 提案力の強化
- オペラマスター新規獲得（Ⅰ群、Ⅱ群、Ⅲ群上位獲得継続）
- オペラマスター立上げ強化
- 新製品は「営業管理部が提案から販売まで」

■ SUD（単回使用医療機器）  
リプロセス（再製造）事業へ向けて準備開始

- お客様と「共同研究講座」を開始
- 2019年度に事業開始を目指して準備中

■ 新工場の自動化率上昇を目指す

- 機械設備については段階的に稼働を開始

## ■ 償却額の増加で原価が高騰

■ 増収に必要な費用、社員教育の費用が増加

- 見本費、人件費、教育訓練費、広告宣伝費等
- 情報管理体制の強化

■ P.T.HOGY INDONESIAの生産性改善

- 省力化、自動化推進（人件費が今後も増加傾向）
- インドネシア国内の販売強化
- 材料の内製化



## SUD (単回使用医療機器) リプロセス (再製造) とは

### SUDのリプロセスとは

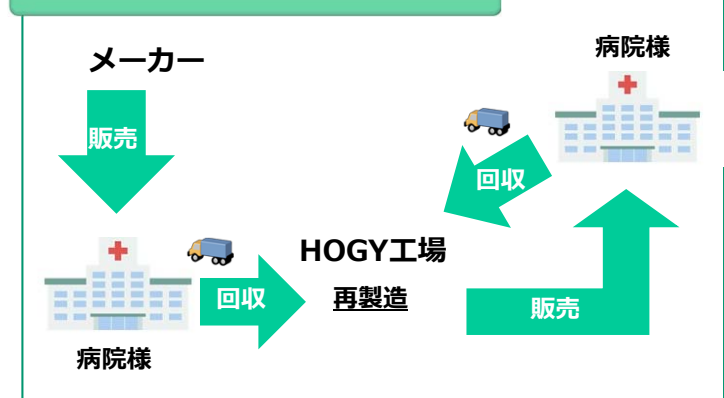
- 単回使用の医療機器を再製造 (洗浄・分解・組立・滅菌・包装) し、再利用すること。
- リプロセス製品は、法令に従い、管理された施設で再製造され、オリジナル品 (OEM品) と同等の安全性・有効性を持つこと (近日に制度施行予定)。

### ■ 想定されるメリット

医療費削減 (病院のコスト削減)  
 廃棄物低減による資源の有効活用

## リプロセス事業構想

### リプロセスの構想 (全体イメージ)



### 医療機器、再使用認める

厚労省 単回使用の一部対象

厚生労働省は、医療機器の再利用を促進するため、単回使用の医療機器の一部を対象として、再使用を認める方針を示した。これは、医療機器の廃棄物削減と資源の有効活用を目的としている。再使用する機器は、厳格な管理のもとで洗浄・分解・組立・滅菌・包装が行われ、オリジナル品と同等の安全性・有効性を確保する必要がある。また、再使用する機器は、製造元の承認を得る必要がある。この制度は、近日中に施行される予定である。

\* 記事の著作権は日刊工業新聞社に帰属する

## リプロセス事業への参入目的とスケジュール

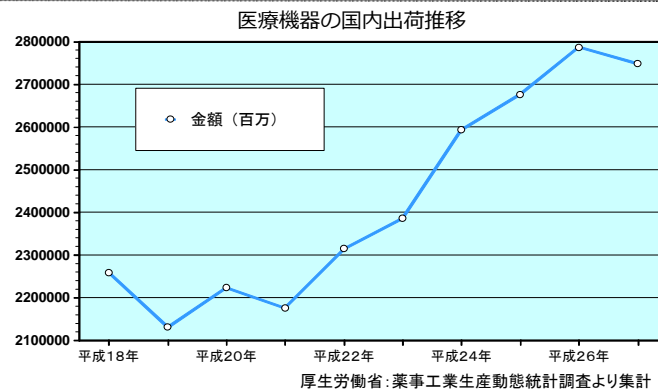
### 参入目的

当社は、オペラマスターを通して「病院経営効率化」を提案し改善してきた。新たな提案の打ち手としてリプロセス事業に参入し、医療費削減および環境保護への貢献を目指す。

### 今後のスケジュール

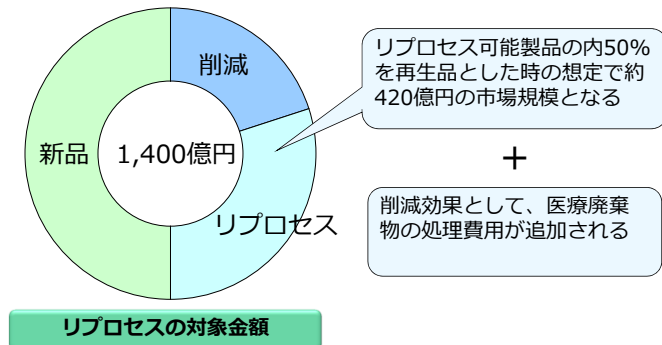
- 2017年7月 薬機法施行
- 2017年度末 各種安全性試験構築、許認可申請開始
- 2018年度末 許認可取得
- 2019年度 許認可の取れた製品から事業開始

## 市場規模について



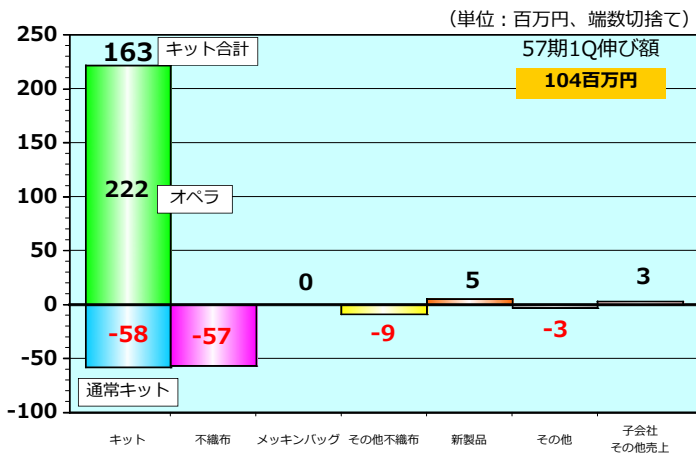
**医療機器全体は2.7兆円でその内単回使用医療機器の国内出荷規模は1兆5000億円**

国内単回使用医療機器(1.5兆円)のなかで、リプロセスに向いている製品は約1,400億円

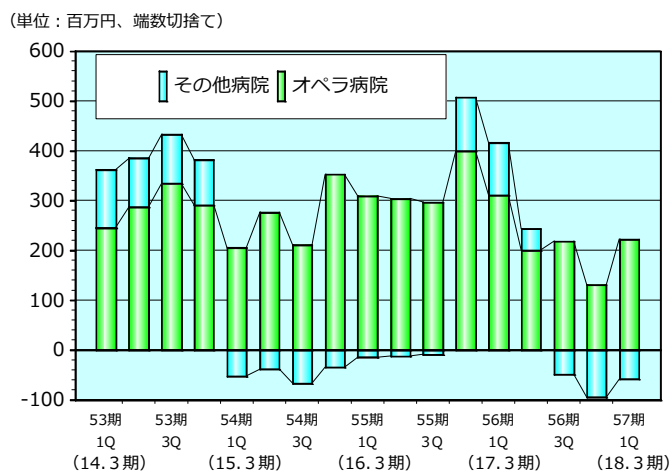


## 第57期(2018年3月期) 売上高の詳細と通期の見込み

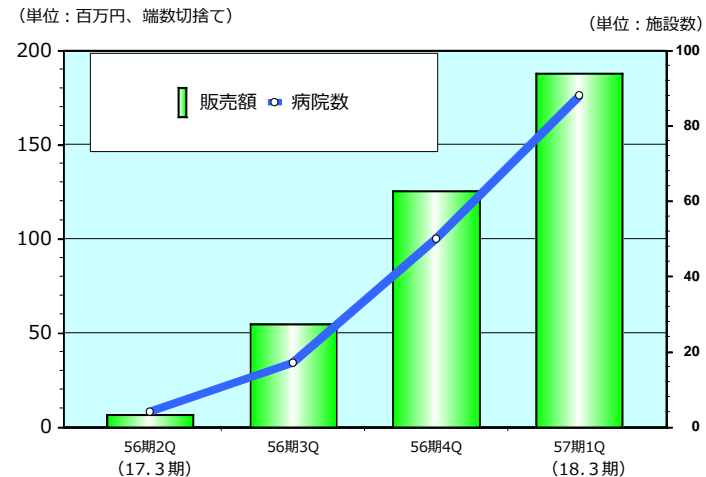
第57期（2018年3月期）第1四半期  
 主な製品の売上高伸び額



キット売上高推移



プレミアム・ブリストアキット販売状況



オペラマスター進捗状況

オペラマスター浸透率・手術件数（契約期別）

オペラ契約病院 浸透率推移



売上高：3,686百万円（+222百万円：106.4%）

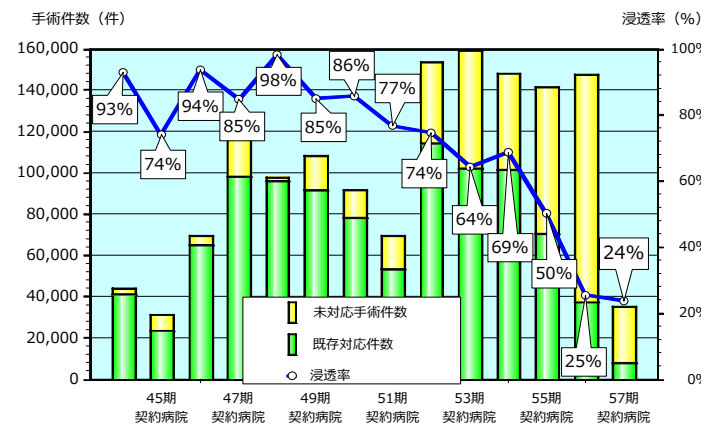
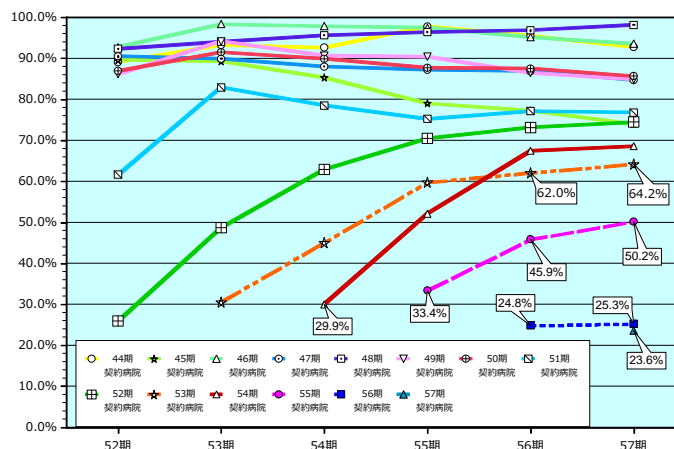
57期1Q契約施設数：

新規：8施設

- DPC I 群施設：1施設
- DPC III 群施設：7施設

解約：5施設

累計契約施設数：292施設



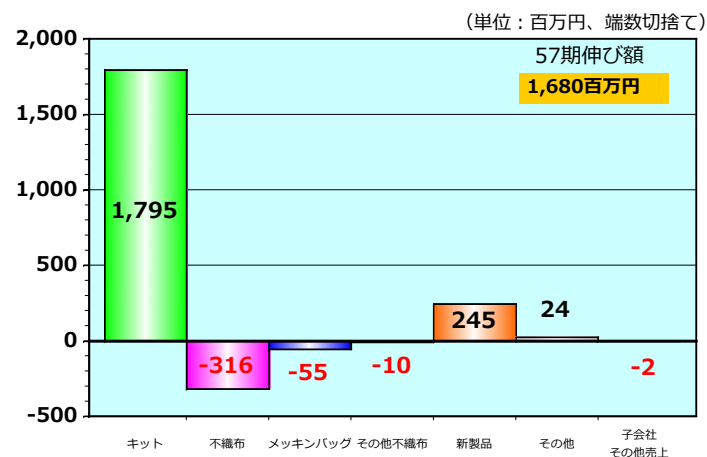
\*契約、解約病院数は2017年6月末現在の状況

## 第57期（2018年3月期）主な製品の売上高増減額

## 第57期（2018年3月期）売上高計画



単位：百万円 切捨て	17.3 56期 実績	18.3 57期 計画	前年比	
			増減額	増減率
キット	21,124	22,920	1,795	108.5%
不織布	9,406	9,090	△316	96.6%
メッキンバッグ	2,665	2,610	△55	97.9%
その他不織布	1,390	1,380	△10	99.3%
新製品	224	470	245	209.4%
その他	1,965	1,990	24	101.2%
子会社その他	82	80	△2	96.5%
合計	36,859	38,540	1,680	104.6%



### ■ プレミアムキット製品の販売拡大に営業員の戦力を集中

- 医療機関との効果検証の実施
- [PBキットへの置換促進](#)
- 学会活動、工場見学を積極的に推進
- 新工場活用戦略
- プレミアムキット販売推進を行うためのインセンティブに変更
- 社員教育によるスキルアップの実施

### ■ D P C病院の I 群、II 群、III 群上位施設へのオペラマスター提案強化

### ■ EMAROおよび手術管理システムの販売は営業管理部が専属として行う

### ■ リプロセス事業開始に関する準備



## 業績の詳細

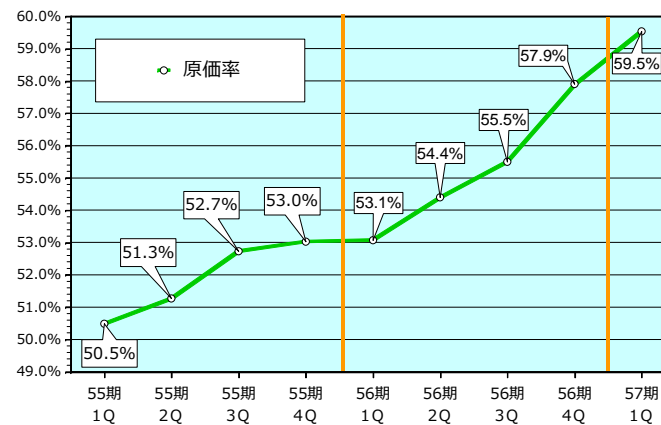
## 第57期（2018年3月期）第1四半期損益計算書

## 原価率推移

## 第57期（2018年3月期）利益分析



単位：百万円 切捨て	17.3 56期1Q実績		18.3 57期1Q実績		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	9,055		9,159		104	101.2%
売上原価	4,805	53.1%	5,452	59.5%	646	113.5%
売上総利益	4,249	46.9%	3,707	40.5%	△542	87.2%
販売費及び一般管理費	2,166	23.9%	2,193	23.9%	27	101.3%
営業利益	2,083	23.0%	1,514	16.5%	△569	72.7%
営業外損益	△17		△8		9	
経常利益	2,065	22.8%	1,505	16.4%	△560	72.9%
特別損益	△0		2,202		2,202	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,428	15.8%	2,606	28.5%	1,178	182.5%
EPS	90.84円		166.55円			



**原価率**：前年比 6.4%増加

- 新工場機械取得による償却費の上昇

**販売管理費**：前年比 27百万円増

**設備投資**：562百万円（前期比：2,977百万円減）

**償却**：1,527百万円（前期比：541百万円増）

- 原価：1,298百万円（前年比：567百万円増）
- 販管費：229百万円（前年比：26百万円減）



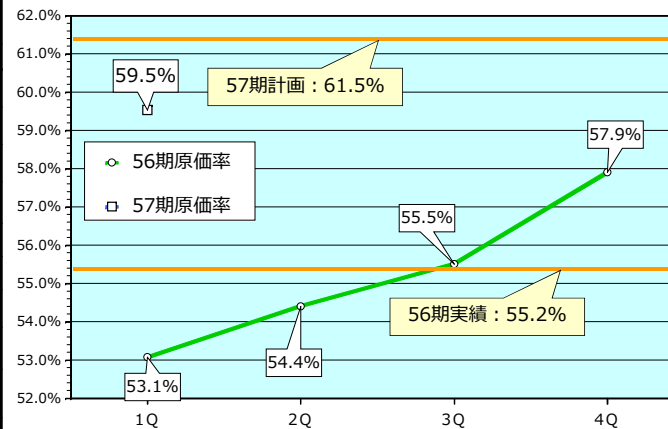


## 第57期(2018年3月期)詳細計画

## 第57期（2018年3月期）損益計算書

単位：百万円 切捨て	17.3 56期実績		18.3 57期計画		前年比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	36,859		38,540		1,680	104.6%
売上原価	20,355	55.2%	23,720	61.5%	3,364	116.5%
売上総利益	16,503	44.8%	14,820	38.5%	△1,683	89.8%
販売費及び一般管理費	9,060	24.6%	9,520	24.7%	459	105.1%
営業利益	7,443	20.2%	5,300	13.8%	△2,143	71.2%
営業外損益	△39		110		149	
経常利益	7,403	20.1%	5,410	14.0%	△1,993	73.1%
特別損益	1,018		2,000		981	
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,786	15.7%	5,160	13.4%	△626	89.2%
E P S	369.06円		329.64円			

## 第57期（2018年3月期）利益計画



**原価率** : 前年比6.3%増加 新工場償却費の増加

**販売管理費** : 前年比459百万円増

見本費、人件費、教育訓練費等会社の成長に必要な費用に特化  
リプロセス事業に関しては今後費用が発生する予定

**設備投資** : 2,590百万円（前期比：4,059百万円減）

**償却** : 6,395百万円（前期比：1,986百万円増）

・原価 : 5,440百万円（前年比：2,038百万円増）

・販管費 : 955百万円（前年比：52百万円減）

**配当** : 124円（前期比：+4円）



2017年7月18日 (火)

# 第57期 (2018年3月期) 第1四半期決算説明会

(2017年4月1日~2017年6月30日)

代表取締役社長	最高経営責任者 (CEO)	保木 潤一
常務取締役	営業本部長	山本 幸雄
経営企画部	広報課	山下 洋

**HOGY MEDICAL Co., Ltd.**